

第28回 製紙技術セミナー 参加者募集(ハイブリッド開催)

「ウエットエンド技術～パルパーからアプローチまでの基礎から DX を活用した最新動向～」

主催:紙パルプ技術協会 企画:製紙技術委員会

協賛:日本印刷学会、高分子学会、色材協会、繊維学会

当セミナーは製紙技術に携わる技術者を対象に教育的要素から最新技術、操業経験等を取り上げ、毎年好評を得ています。昨年第27回製紙技術セミナーでは「塗工・仕上技術特集～基礎から DX を活用した最新動向まで～」をテーマに開催し、多数の参加をいただきました。

今年は製紙工程の最初のパートに戻り「ウエットエンド技術～パルパーからアプローチまでの基礎から DX を活用した最新動向～」と題し、このテーマに関係する基礎技術や最新設備・操業経験等様々な角度から興味深い技術を取り上げます。また昨今注目されている DX に関わるトピックスも紹介し、製紙産業に関わる皆様に役立て頂く様企画いたしましたので、ぜひご参加ください。

開催概要

開催日 :第1日 2024年6月6日(木)受付… 9:50～、講演…10:20～17:25、懇親会…17:40～19:10

第2日 2024年6月7日(金)受付… 9:10～、講演… 9:30～15:25

場所 :〇タワーホール船堀 小ホール(東京都江戸川区船堀 4-1-1) [会場定員 150名]

〇同時に web ライブ配信(ZOOM ウェビナー) [ウェビナー定員 500名]

申込期間 :2024年3月22日(金)～2024年5月23日(木)

参加費^{※1}:〇会場参加 17,400円(個人・団体会員^{※2}、協賛団体会員)、22,600円(非会員)

会場参加費は昼食費・懇親会費込み

〇リモート参加 9,200円(個人・団体会員^{※2}、協賛団体会員)、14,400円(非会員)

なお大学関係者はいずれも無料です。

※1:参加費はセミナー要旨集(紙ベース)代、消費税込み

※2:維持・賛助会社所属の非個人会員は1社5名まで団体会員として申込可能

申込方法 :紙パルプ技術協会 HP(<https://www.japantappi.org/>)の製紙技術セミナー申込サイト
をご利用下さい。参加申し込みはオンラインのみと致します。

問合せ先 :紙パルプ技術協会 製紙技術セミナー事務局

〒104-8139 東京都中央区銀座 3-9-11 紙パルプ会館 11F

TEL 03-3248-4841 FAX 03-3248-4843



参加申込はQR
コードからもアク
セス可能です。

プログラム

第1日目:6月6日(木)

- 10:20～10:30 開会挨拶 委員長 王子ホールディングス株式会社
グループ経営委員 グループ技術本部長 田熊 聡
- 10:30～11:30 No1 製紙における内添・外添薬品のセルロース繊維への定着および機能発現機構
東京大学大学院農学生命科学研究科 セルロース化学研究室 特別教授 磯貝 明
- 11:30～12:30 昼食・休憩 (会場:2階イベントホール「瑞雲」)
- 12:30～13:30 No2 古紙処理システムと最新自動制御の紹介
株式会社 IHI フォイトペーパーテクノロジー 長岡 礼
- 13:30～14:00 No3 これからの古紙原料に向けた再生処理技術
相川鉄工株式会社 榑原 慎
- 14:00～14:15 休 憩
- 14:15～14:45 No4 内添サイズ剤の最近の技術動向
荒川化学工業株式会社 入江 俊輔
- 14:45～15:15 No5 ハイモウエットエンドシステムの機能と最新技術ー凝結剤・歩留剤・濾水剤活用による
環境負荷軽減へのアプローチ
ハイモ株式会社 佐藤 夏彦
- 15:15～15:45 No6 ピッチ問題解決のための基礎技術および最新技術動向
株式会社日新化学研究所 石川 雄健
- 15:45～15:55 小 休 憩
- 15:55～16:25 No7 調成工程オンライン測定値と欠点情報の解析による欠点・断紙原因の探索
株式会社メンテック 大高 弘行
- 16:25～16:55 No8 インライン繊維分析計 BTG SPM による操業最適化ー最小限の設備投資でテッシュマシ
ンの省エネを実現
ーフォイトターボ株式会社 BTG 事業部 石原 健一
- 16:55～17:25 No9 ライナ抄紙機におけるインラインカラーセンサー導入
レンゴー株式会社金津工場 中村 諒治
- 17:25～17:40 移 動
- 17:40～19:10 懇親会(会場:2階イベントホール「瑞雲」)

第2日目:6月7日(金)

- 9:30～10:30 No10 レス・キャッシュ社会における新しい日本銀行券について
独立行政法人国立印刷局研究所 所長 丸山 誠二
- 10:30～10:45 休 憩
- 10:45～11:45 No11 調成からアプローチの基礎、変遷と最新動向ーベール及びブロックパルパー、コニカル
リファイナ、マシンスクリーンの紹介ー
バルメット株式会社 岡 耕平
- 11:45～12:15 No12 スクリーニング、クリーニング最新技術
アンドリッツ株式会社 神田 隆
- 12:15～13:15 昼食・休憩 (会場:2階イベントホール「瑞雲」)
- 13:15～13:45 No13 既存スクリーンの能力増強ユニットーブーステック
ケイダント・ブラック・クラソン LLC ゲイブリエル・ハーバート
- 13:45～14:15 No14 自動認識技術を使った作業員の安全管理、導線管理システムの紹介
TOPPAN デジタル株式会社 松枝 毅
- 14:15～14:20 小 休 憩
- 14:20～14:50 No15 「連携最適化ソリューション」のご紹介ー制御性改善による省ロス・省力化の
取り組みー
横河電機株式会社 和田 健一郎
- 14:50～15:20 No16 製造工程のデータを活用した排水処理の運転最適化システム
栗田工業株式会社 福田 知世
- 15:20～15:25 閉会の辞
紙パルプ技術協会 専務理事 福井 照信